

中小企業 DX 支援プラットフォーム「Big Advance」、 DX 支援で新機能『ちゃんと勤怠 by ネクスト IC カード』を東和銀行にてリリース

株式会社ココペリと連携し、勤怠管理、交通費精算、経費精算ができるサービスを提供

株式会社ジオコード（東京都新宿区、代表取締役：原口大輔）は、株式会社ココペリ（東京都千代田区、代表取締役 CEO：近藤繁）とシステム連携した勤怠管理サービス『ちゃんと勤怠 by ネクスト IC カード』を、株式会社東和銀行（本店：群馬県前橋市、代表取締役頭取：江原洋）が提供する『Towa Big Advance』でリリースします。

本リリースにより、ココペリの提供する中小企業 DX 支援プラットフォーム Big Advance（ビッグアドバンス）に勤怠管理機能を追加し、『Towa Big Advance』の会員企業様に向け、勤怠管理業務の効率化、及び法令遵守体制の構築を実現し、中小企業の生産性向上に寄与してまいります。

ふ れ あ い バ ン ク



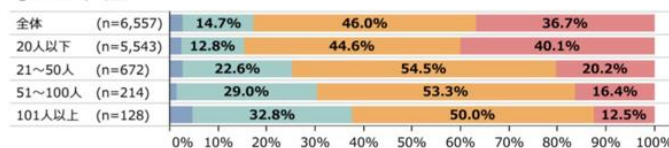
■ 新機能提供の背景と機能の特徴

ジオコードが提供する「ネクスト IC カード」は、2012 年のサービス開始から現在まで、大企業から小規模企業まで様々な企業に導入され大幅なコスト削減に貢献してきました。

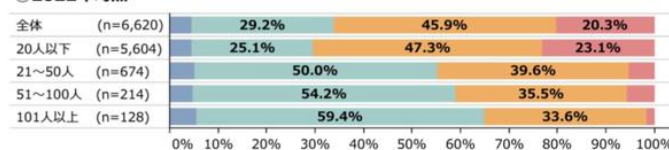
一方、我が国の状況として、コロナ禍で中小企業のデジタル化は進んでいるものの、依然として、20人以下の企業を中心にデジタル化が進んでいない（段階1・段階2まで）という状況が見られます。

段階4	デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態 (例) システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している
段階3	デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態 (例) 売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている
段階2	アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態 (例) 電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している
段階1	紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

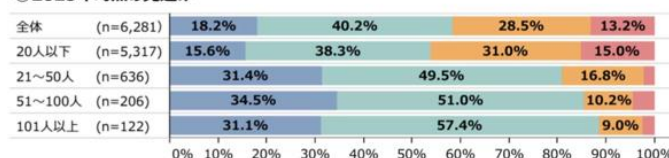
① 2019年時点



② 2022年時点



③ 2025年時点の見込み

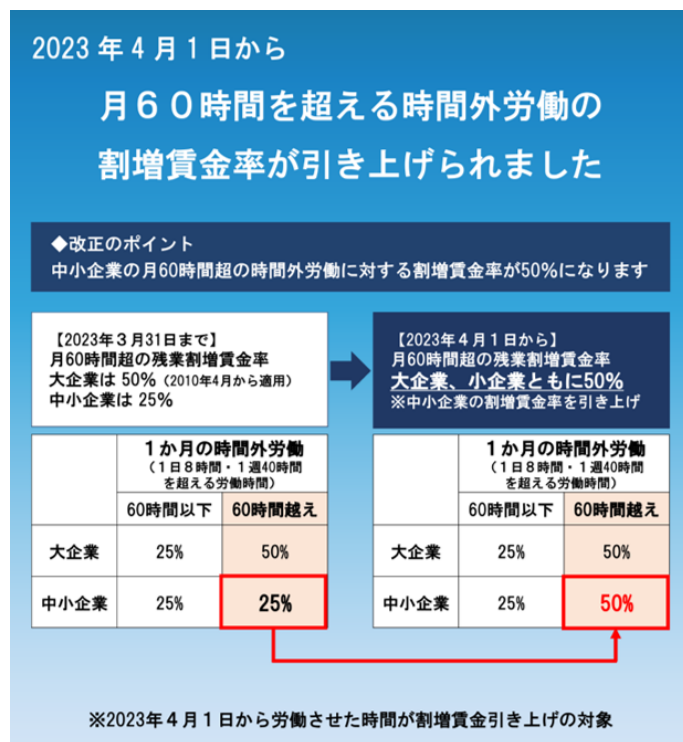


■ 段階4 ■ 段階3 ■ 段階2 ■ 段階1

また、中小企業の労務管理に関する法改正もすでに実施・予定されており、勤怠管理に対する重要性はより高まっています。

-2023年4月1日より、中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が50%に引き上げられました（中小企業に対する猶予措置の終了）

-「建設業」において、これまで猶予されていた時間外労働の上限規制が2024年4月より適用となります



出典：厚生労働省/中小企業庁

こうしたなか、ココペリは、ジオコードが提供する「ネクストICカード」と連携し、東和銀行とのパートナーシップを通じて地域企業へ勤怠管理サービスを提供することで、地域企業の課題解決に貢献することを目指します。

■ 本提携の概要

Towa Big Advance とネクストICカードを連携させて、Big Advance 会員である中小企業へ ①勤怠管理機能 ②交通費精算 ③経費精算機能の3機能を提供します。なお、Big Advance 会員向けに提供される本機能は、特別料金で提供します。



■ 今後について

株式会社ココペリとの連携を強化し、2026年6月までに43行庫と1,500社への導入を目指します。

本サービスの利用促進のために、ココペリと定期的にセミナーを開催し、Big Advance 会員企業様に向けて情報発信していく予定です。今後、「ちゃんど勤怠 by ネクストICカード」を通じて、中小企業の勤怠管理のDX化推進を実現するサポートをしてまいります。

■ お問い合わせ先

<サービスについて>

株式会社ジオコード

クラウドCS課

メール：info@geo-code.co.jp

電話：03-6274-8081